

10月16日(木)～17日(金)／参加者10名



うめきたプロジェクトの説明を受ける参加者

大阪・神戸で進む官民連携したまちづくりの最新事例を学ぶ
建設・不動産業部会（本間達郎部会長）（当時）

建設・不動産業部会では、関西方面への視察見学会を実施しました。

大阪市で進行中の「うめきたプロジェクト」では、UR都市機構から開発コンセプトを中心に説明を受けました。なかでも、緑地の少なさが大阪の都市課題とされていることから、民間提案を積極的に取り入れ、都市公園や周辺道路を含む街全体に約8haの「みどり」が確保されているとの説明がありました。

神戸市の新アリーナ施設「GLION ARENA KOBE」では、貸館事業だけでなく、ネーミングライツや飲食テナント誘致による収益強化に向けた運営会社の取組について説明を受けました。その後、神戸市内のウォーターフロントエリアを見学しました。

10月20日(月)～22日(水)／参加者19名



稻盛ライブラリーにて

「伊勢神宮から熊野古道」京セラ創業者、稻盛の経営哲学を学ぶ
工業部会（小田嶋壽信部会長）

工業部会では視察見学会を開催し、伊勢神宮、熊野古道、旭酒造㈱、中田食品㈱、稻盛ライブラリー／京セラファインセラミック館を見学しました。

旭酒造㈱では、「三重県の酒は軟水を使用し甘口の酒が多い」との説明を受け、利き酒会も実施しました。

中田食品㈱では、「完熟した梅を収穫し塩分控えめな梅干しを製造。梅干しを整える作業には人手が必要になる」などの説明がありました。

京セラでは、「経営の神様」稻盛 和夫 氏の経営哲学をはじめ、KDDIの設立やJALの再建等について説明を受けました。

10月21日(火)／参加者19名



仲島氏によるセミナーの様子

実践DXセミナーを開催

合同会社 basicmath 仲島 崇 氏による「実践DXセミナー」を開催しました。

今回のセミナーでは、「DXの本質は、単なるツール導入ではなく、仕事のやり方自体を変えるプロセスである」といった点が強調されました。

成功の鍵は「目的的明確化」と「経営層のコミットメント」であり、ツールありきではなく、まず課題を特定し、小さく始めることが重要と解説しました。

参加者からは「SNS更新が目的化していた。目的を明確にし、運用を見直したい」といった声も聞かれ、実りあるセミナーとなりました。

10月23日(木)～24日(金)／参加者12名



栗林公園にて

淡路島の商業施設と香川県の商店を視察
商業部会（和田晋弥部会長）（当時）

商業部会では淡路島・香川県への視察見学会を開催しました。初日は、淡路島で採れたての新鮮な野菜を用いた農家レストランで食事を堪能した後、(株)パソナHRソリューションによる地方創生事業について説明を受けました。

2日目となる香川県の視察では、(有)熊野蒲鉾店にて香川名物である練り揚げ物の製造工程を見学し、具材の配分や温度管理などのこだわりや子ども向けに商品開発と体験活動に力を入れていることなど自社の取組について話を伺いました。また、特別名勝地の栗林公園を訪ね景観を楽しみました。2日間とも天候に恵まれ、有意義な視察見学会となりました。

10月28日(火) / 参加者18名



和倉温泉「総湯」前で

**震災からの復興を応援
能登への視察見学会を開催
観光業部会（星野佳人部会長）**

「能登半島地震からの復興応援」をテーマに、トキエアのチャーター便を利用した能登への日帰り視察見学会を実施しました。

まずは穴水駅から和倉温泉駅まで「震災語り部観光列車」に乗車し、震災当日にも乗務していた語り部アテンダントから、体験談と沿線のビュースポットの紹介を受けました。

その後参加した「和倉温泉復興ツアー」では、震災当日の旅館の対応に関するお話を伺ったほか、護岸工事の現場などを見学し、現地の状況の一端に触れることができました。

10月31日(金) / 参加者3名



JR東日本メカトロニクスの歴史を学ぶ参加者

**JR東日本メカトロニクス研修センターを視察
—技術者育成と雪国ならではの仕組みを学ぶ—
輸送業部会（生田雅祐樹部会長）**

輸送業部会では視察見学会を開催し、2021年4月に運用が開始された「JR東日本メカトロニクス(株)機械設備技術研修センター」を見学しました。

同センターは、機械設備技術者の育成をはじめ、製品の開発・改良や品質向上のための研究・技術サービス創造の拠点として設立された施設です。

当日は、昇降機やホームドア、券売機などの実機を備えた研修室のほか、安全体験室や訓練線路を見学し、上越新幹線における融雪設備の仕組みについても学びました。

10月30日(木) / 参加者15名



山田氏によるセミナーの様子

売上UPにつながる店舗づくりセミナーを開催

オートウワード 代表 山田 乙葉 氏による「売上UPにつながる店舗づくりセミナー」を開催しました。

本セミナーでは、店舗づくりの基本を見直しながら、「売上の分解」「品揃えの分解」「販売の仕組みの分解」の3つの内容を中心に店舗の改善点を探す手法や効果的な陳列方法、接客術について解説しました。

参加者からは、「お店づくりに関する大切なことを忘れていたが、お話を聞いて気づくことができた」などの感想が寄せられました。

11月12日(水) / 参加者21名



歴史ある酒器の展示を見学（菊水酒造株）

**伝統産業とDX拠点を視察 一地域の取組に触れる—
金融業部会（殖栗道郎部会長）**

金融業部会では新発田市での視察見学会を開催し、今年4月にオープンした菊水酒造株の「KIKUSUI蔵GARDEN」と、新発田市が運営する旧天王小学校の校舎を活用したシェアオフィス「キネス天王」を訪問しました。

KIKUSUI蔵GARDENでは、酒造技術の伝承と日本酒文化の発信を目的とした「日本酒文化研究所」を見学しました。

キネス天王では、閉校となった小学校をリノベーションし、IT・DXを中心に多様な企業が入居する地域拠点として整備された施設について説明を受けました。

11月12日(水)～14日(金)



当所出展支援ブース

「フードメッセ in にいがた」当所支援ブースが出展！

県内最大規模を誇る、食の国際総合見本市「フードメッセ in にいがた2025」が朱鷺メッセを会場に3日間にわたり開催されました。

第17回目を迎えた今回は、409事業者(418小間)が出展。会期中3日間で計12,226名が来場し、会場の各所で活発な商談が行われました。

当所では、販路開拓を目指す10事業者の出展を支援し、各ブースでは、来場者への試食や試飲を積極的に行い、自社の商品の魅力を力強くPRしました。

11月13日(木)～15日(土)／参加者3日間で約9,700名、相談25件



AI活用 & 相談会ブース / 作品「新潟の未来図」

ヒビコレアラタ
日々是新にて出展支援およびAI体験&相談会を開催
工業部会 (小田嶋壽信部会長)

工業部会では販路拡大支援を目的として、11月13日から15日の3日間、新潟駅周辺で開催された新潟を盛り上げるビジネスイベント「日々是新」にて当所ブースを出展しました。

新潟駅広場「ガタリウム」では、「AI何でも相談会」を開催し、「AIの操作方法や業務効率化」、「Copilotを使用したデータ活用」などについて3日間で延べ25件の相談がありました。

また、「新潟似顔絵師集団にこまる」の出展支援を行い、プラーラ地下通路にてライブペイントを実施しました。副市長や参加者が筆を入れた、新潟の未来への思いが込められた作品「新潟の未来図」が完成しました。

アクサ生命は商工会議所と協力して健康経営を推進しています。

～さらなる企業の発展のために～

アクサ生命

AXA

健康経営に取り組みませんか？

健康経営は、アクサ生命がサポートします！

健康経営優良法人認定の申請までサポート

お問い合わせ先

アクサ生命保険株式会社
新潟営業所

025-243-0048

※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

AXA-A2-2004-0145/B47 2020.04.17

新潟の事業者様へ

にいがたの暮らしに役立つ
ちょっとお得な情報サイト

新潟商工会議所 会員限定
西いフねぐサイト

目的に合った事業所が見つかる
BtoC向けポータルサイト

掲載事業所 募集中！

HPはこちら

掲載申込↓

お問合せ：新潟商工会議所 経営相談課

お問合せ：新潟商工会議所 経営相談課